

「教育データの標準化に関する 調査研究事業」経過報告

一般社団法人 ICT CONNECT 21

「教育データ標準」について

文部科学省「教育データ標準」は、①内容標準 ②技術標準 の2つに分かれている。

教育データ標準の目的・方向性

教育データを、データの種類や単位が、サービス提供者や使用者ごとに異なるのではなく、相互に交換、蓄積、分析が可能となるように収集するデータの意味を揃えること

- ①データ内容の規格
各国により文脈が異なるため、主に各国が独自に定める必要
- ②データの技術的な規格
データの技術的な規格は流通している国際標準規格を主に活用

「教育データ標準」について

文部科学省「教育データ標準」の目的・方向性は、以下のように整理されている。

文部科学省教育データ標準の目的・方向性

◎ Pedagogy First, Technology Second

多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、個別最適化された学びの実現や、学校現場での「主体的・対話的で深い学び」に向かうためのデータ活用となることが実現できるためデータの標準化を行う。

◎ 教育データの相互運用性

これまでサービスや媒体に依存していた我が国の教育データ活用を、サービスや媒体によらずに相互に交換、蓄積、分析が可能となるようデータの標準化を行う。

◎ 学習活動の効果の最大化を念頭においた標準化

本人の振り返り、学校等における指導、研究・政策への活用の3つの局面での教育データの利活用が効果的にでき、学習活動の効果が最大化するためにはどのようなデータ利活用が重要かを念頭において標準化を設計する。特に、我が国の強みを生かせるよう以下の点に留意。

- ・我が国で豊富な実践の蓄積、現場での知見の可視化
- ・成果だけではなく、教員の指導・児童生徒の学習のプロセスの可視化

◎ 多様な社会の力を活用できるための標準化

デジタル教科書・デジタル教材や外部コンテンツ等の活用がデータ連携により容易となり、より多様な社会の主体の力を学校の教育活動に活用できるようになるように標準化を行う。

「教育データ標準」について

文部科学省「教育データ標準」の枠組みとして、①主体情報 ②内容情報 ③活動情報 の3つに区分されており、その一部が公表されている。



文部科学省教育データ標準の公表スケジュール

第1版(2020年度)

10月 「内容情報」の一つである「学習指導要領コード」を公表
12月 「主体情報」の一つである「学校コード」を公表

第2版(2021年度)

12月 「主体情報」を中心に公表

第3版(2022年度)(予定)

秋頃 「内容情報」及び「活動情報」を中心に公表

※1年に1回程度、新規事項及び更新事項の公表を行う予定

2022年度事業のメインフォーカス

「教育データ標準」について

「活動情報」の考え方は、以下のように整理されている。

→「活動情報の区分」「現場における活動の種別」について調査研究を行う必要がある。

「活動情報」の考え方

- 活動の対象は幅広く、研究開発段階のものも多い。
- 区分として、児童生徒の①生活活動、②学習活動、③教職員の指導活動を設定して検討。
- 今後、現場における活用でどのようなデータが必要なのか等を踏まえ、標準化の検討を進める。

A 生活活動	生活に関する行動の記録 学校の出欠、健康状況等
B 学習活動	学習に関する行動の記録 学習記録、成果物の記録、成績・評価情報
C 指導活動	指導に関する行動の記録 指導分野の記録等

本日の経過報告

1. 「活動情報」標準化の整理状況について
2. 「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について
(参考) 「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

本日の経過報告

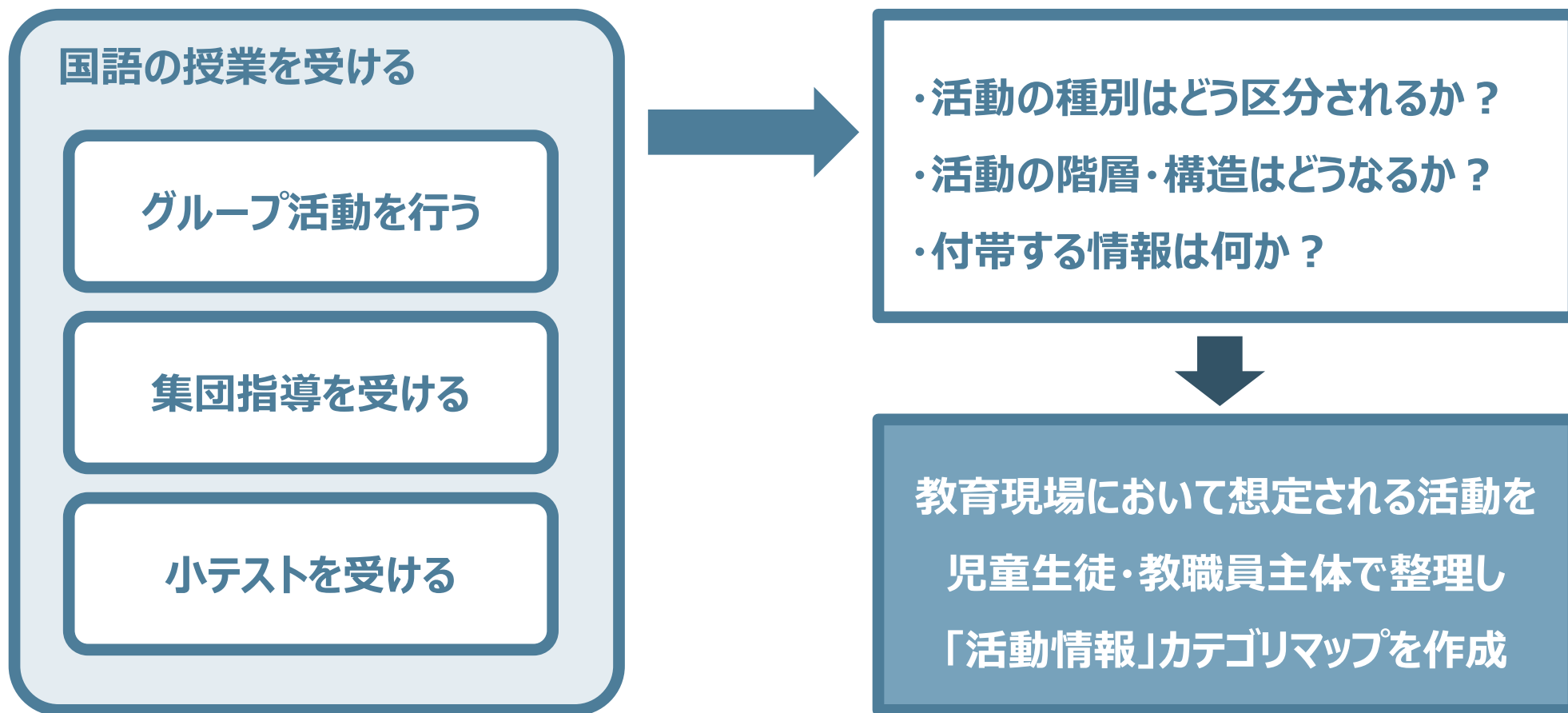
1. 「活動情報」標準化の整理状況について

2. 「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について

（参考）「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

「活動情報」標準化の整理状況について

そもそも「活動」に含まれる要素にはどんなものがあるのか？



「活動情報」標準化の整理状況について

教育現場におけるあらゆる「活動」を想定するため、「ジャーニーマップ」を作成
「児童生徒主体の1日におけるジャーニーマップ」例①

目安の時刻	内容	児童A (小学6年生) 平常授業	児童B (小学2年生) 欠席連絡	児童C (小学3年生) 保健室登校
6:30	起床	6:30に起床 体調は良好 食事は白米、味噌汁、納豆 学校は出席予定	7:00に起床 体調は37.4の微熱 食事はおかゆと梅干し 学校は欠席 保護者が欠席連絡をスマホアプリにて行った	6:45に起床 体調は良好 食事は食パン、サラダ、目玉焼き 学校は出席予定
7:30-8:00	登校	自宅から徒歩10分の学校へ徒歩で登校した		保健室登校した
8:15-8:45	朝学習・朝礼	朝活動で計算ドリルを行った		保健室にて朝読書。タブレットにてデジタル書籍を読んだ
8:45-9:30	1校時	算数の授業で分数の計算について学習した 授業の最後に確認テストを受けた		保健室にて学習を行った
9:30-9:35	休憩			
9:35-10:20	2校時	国語の授業でグループワークを行い、発表した		保健室にて学習を行った
10:20-10:35	休憩	校庭で鬼ごっこを行った		保健室にて読書を行った
10:35-11:20	3校時	図工の授業で絵を描いた		保健室にて学習を行った
11:20-11:25	休憩	体操着に着替えた		
11:25-12:15	4校時	体育の授業でダンスを踊った		保健室にて学習を行った
12:15-12:50	昼食	教室にて給食を食べた	自宅で昼食を食べた	保健室にて持参したお弁当を食べた
12:50-13:20	昼休み	体育館でドッジボールを行って過ごした		図書館で本を読んで過ごした
13:20-13:40	清掃	玄関の掃き掃除を行った		
13:40-14:25	5校時	理科の授業で電流の働きについての実験を行った		保健室にて学習を行った
14:25-14:30	休憩			
14:30-15:15	6校時	総合の授業で消費税について学習した		
15:15-15:30	終礼	学校生活アンケートに回答した		
15:30-16:00	下校	徒歩で下校した		徒歩で下校した
	放課後	公園で缶蹴りをした 自宅で国語の宿題を行った	近所の同級生から配布プリントを受け取った 熱が下がったので、翌日の予習を行った	塾で授業を受けた。 自宅で算数の宿題を行った 英検5級に合格していた
21:30	就寝			

「活動情報」標準化の整理状況について

「児童生徒主体の1日におけるジャーニーマップ」例②

目安の時刻	内容	児童D (小学2年生) 早退	児童E (小学6年生) クラブ活動・健康診断・体力診断
6:30	起床	6:30に起床 体調は良好 食事は白米、味噌汁、納豆 学校は出席予定	6:30に起床 体調は良好 食事は白米、味噌汁、納豆 学校は出席予定
7:30-8:00	登校	自宅から徒歩10分の学校へ徒歩で登校した	自宅から徒歩10分の学校へ徒歩で登校した
8:15-8:45	朝学習・朝礼	朝活動で計算ドリルを行った	朝活動で計算ドリルを行った
8:45-9:30	1校時	算数の授業で分数の計算について学習した 授業の最後に確認テストを受けた	算数の授業で分数の計算について学習した 授業の最後に確認テストを受けた
9:30-9:35	休憩		
9:35-10:20	2校時	国語の授業でグループワークを行い、発表した	国語の授業でグループワークを行い、発表した
10:20-10:35	休憩	校庭で鬼ごっこを行った	校庭で鬼ごっこを行った
10:35-11:20	3校時	図工の授業で絵を描いた 授業途中で気分が悪くなったので、保健室に行った。	健康診断を受けた
11:20-11:25	休憩		体操着に着替えた
11:25-12:15	4校時	保健室の先生から帰宅するように指示があり、保護者を呼んで、一緒に帰宅した。	体育の授業でダンスを踊った
12:15-12:50	昼食		教室にて給食を食べた
12:50-13:20	昼休み		体育館でドッジボールを行って過ごした
13:20-13:40	清掃		玄関の掃き掃除を行った
13:40-14:25	5校時		体力診断を受けた
14:25-14:30	休憩		
14:30-15:15	6校時		総合の授業で消費税について学習した
15:15-15:30	終礼		
15:30-16:00	下校		徒歩で下校した
	放課後		クラブ活動(ソフトボール)の練習に行った 練習後、自宅で理科の宿題を行った わからないところがあったので、友達に電話して聞いた 夕食は一人で食べた
21:30	就寝		

「活動情報」標準化の整理状況について

「児童生徒主体の1日におけるジャーニーマップ」例③

目安の時刻	内容	児童F (小学6年生) 委員会活動・スポーツ少年団	児童G (小学6年生) 中学受験
6:30	起床	6:30に起床 体調は良好 食事は白米、味噌汁、納豆 学校は出席予定	6:30に起床 体調は良好 食事は白米、味噌汁、納豆 学校は出席予定
7:30-8:00	登校	自宅から徒歩10分の学校へ徒歩で登校した	
8:15-8:45	朝学習・朝礼	朝活動で計算ドリルを行った	
8:45-9:30	1校時	算数の授業で分数の計算について学習した 授業の最後に確認テストを受けた	〇〇学校の1日目午前入試を受験した
9:30-9:35	休憩		
9:35-10:20	2校時	国語の授業でグループワークを行い、発表した	
10:20-10:35	休憩	校庭で鬼ごっこを行った	
10:35-11:20	3校時	健康診断を受けた	
11:20-11:25	休憩	体操着に着替えた	
11:25-12:15	4校時	体育の授業でダンスを踊った	
12:15-12:50	昼食	教室にて給食を食べた	
12:50-13:20	昼休み	体育館でドッジボールを行って過ごした	
13:20-13:40	清掃	玄関の掃き掃除を行った	△△学校の1日目午後入試を受験した
13:40-14:25	5校時	理科の授業で電流の働きについての実験を行った	
14:25-14:30	休憩		
14:30-15:15	6校時	総合の授業で消費税について学習した	
15:15-15:30	終礼		
15:30-16:00	下校	放送委員会活動で「帰宅を促す放送」を行った。	
	放課後	スポーツ少年団(バレーボール)の練習に行った タブレットで「中学 部活」について検索し、複数のサイトを閲覧した	
21:30	就寝		

「活動情報」標準化の整理状況について

各ジャーニーマップより「ユースケースとなり得るパターン」を整理
 児童生徒主体の1日におけるジャーニーマップより想定されるユースケース①

目安の時刻	内容	ユースケースとなり得るパターン
6:30	起床	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が起床時にタブレットにて起床時刻を入力し、起床時刻が学習eポータルダッシュボードに表示される ・児童がタブレットにて朝食のメニューを入力し、食事履歴と栄養価が学習eポータルダッシュボードに表示される ・児童が起床時にタブレットにて自身の健康状態を入力し、健康情報が学習eポータルダッシュボードに表示される ・保護者がスマホアプリにて児童の欠席情報を入力し、欠席する旨が学習eポータル、校務支援システムへ連携される
7:30-8:00	登校	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の位置情報がタブレットから学習eポータルへ連携され、保護者と教員のダッシュボードに表示される ・児童が登校時にタブレットにて登校手段を入力し、保護者と教員のダッシュボードに表示される ・児童が登校時に校門のセンサーにて登校時刻が記録され、保護者と教員のダッシュボードに表示される
8:15-8:45	朝学習・朝礼	<ul style="list-style-type: none"> ・児童がデジタル学習ドリルに取り組み、学習履歴が学習eポータルへ連携、ダッシュボードに表示される ・児童がデジタル書籍を閲覧し、読書履歴が学習eポータルへ連携、ダッシュボードに表示される
8:45-9:30	1校時	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が授業開始時にタブレットにて出席情報を入力し、出席情報が校務支援システムへ連携される ・児童がデジタル教科書を使用した学習履歴が学習eポータルへ連携され、ダッシュボードに表示される ・児童が中学受験情報を入力し、学習eポータル、校務支援システムへ連携される ・児童がタブレット上にて確認テストを解答し、結果が学習eポータルダッシュボードで表示される
9:30-9:35	休憩	
9:35-10:20	2校時	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員がグループワークにて作成された各グループの資料をクラウドへアップ、学習eポータルへ連携され、クラス内で共有できる
10:20-10:35	休憩	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が「誰と何をしたのか」という交流情報をタブレットに入力、所見情報として教職員の校務支援システムへ連携される
10:35-11:20	3校時	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が保健室利用時に養護教諭がPCで入力した保健室利用情報が学習eポータルへ連携され、校務支援システムおよびダッシュボードに表示される ・教職員が健康診断情報をPCに入力し、学習eポータルへ連携、測定結果がダッシュボードに表示される ・児童が図工の時間に自身の絵を撮影し、その画像をクラウドへアップ、学習eポータルへ連携される
11:20-11:25	休憩	
11:25-12:15	4校時	<ul style="list-style-type: none"> ・養護教諭が校務支援システムへ早退情報を入力し、学習eポータルに連携された後に保護者のスマホアプリで参照できる ・体育で撮影した動画データがクラウドにアップされ、そのURLが学習eポータルに連携、クラス内で共有できる

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体の1日におけるジャーニーマップより想定されるユースケース②

目安の時刻	内容	ユースケースとなり得るパターン
12:15-12:50	昼食	<ul style="list-style-type: none"> ・児童がタブレットにて給食の献立と栄養価を確認する ・児童がタブレットにて給食で残した食事を入力し、不足する栄養価が学習eポータルのダッシュボードに表示される ・児童がタブレットにて昼食のメニューを入力し、食事履歴と栄養価が学習eポータルのダッシュボードに表示される
12:50-13:20	昼休み	
13:20-13:40	清掃	
13:40-14:25	5校時	・教職員が体力測定情報をPCに入力し、学習eポータルへ連携、測定結果がダッシュボードに表示される
14:25-14:30	休憩	
14:30-15:15	6校時	
15:15-15:30	終礼	・児童が学校生活アンケートをタブレット上で回答し、結果が校務支援システムへ連携される
15:30-16:00	下校	・児童が委員会活動の活動記録をタブレットに入力し、学習eポータルへ連携される
	放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・児童がMEXCBTにて家庭学習を行い、学習履歴が学習eポータルへ連携され、ダッシュボードに表示され ・児童がタブレットにて翌日の時間割と持ち物、連絡事項等を確認し、準備を行う ・保護者がスマホアプリ上に届いた連絡事項を確認し、返信を行い、教員が校務支援システムにて翌日確認を行う ・児童が「友人に宿題でわからないことを聞いた」という交流情報をタブレットに入力、所見情報として教職員の校務支援システムへ連携される ・児童が校外活動としてスポーツ少年団の練習記録をタブレットに入力し、学習eポータルへ連携される ・児童のタブレットのアクセスログを収集し、校務支援システムへ連携される ・児童が英検3級の検定資格情報をタブレット上で入力し、学習eポータル、校務支援システムへ連携される
21:30	就寝	

「活動情報」標準化の整理状況について

「ジャーニーマップ」より「活動」を整理し、「活動情報」としてカテゴリ化する。
 児童生徒主体「生活」カテゴリ①

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
起床		起床時刻	YYYYMMDDmmssに起床	生活		
		体調	良好、熱(37.8℃)	生活	○	
朝食		献立	具体的なメニュー	生活		
		栄養価	PFCバランスおよび摂取カロリー	生活		
登校		出発時刻	YYYYMMDDmmssに出発	生活		
		登校手段	徒歩、バス、電車	生活		
		位置情報		生活		
		登校時刻	YYYYMMDDmmssに登校	生活		
朝礼		出欠	出席、欠席	生活	○	
		連絡事項	本日は放課後にワックスがけがある	生活		
授業	その他の記録	体力測定	学校にて体力測定を受けた 結果は【】であった(活動結果)	生活	○	
		健康診断	健康診断を受けた 結果は【】であった(活動結果)	生活	○	
		保健室利用		生活	○	
		面談	YYYYMMDDに学校にて三者面談を行った	生活		
		進路		生活		
		自己評価		生活		
		学習計画		生活		
		学習目標		生活		
昼食		献立	具体的なメニュー	生活		
		栄養価	PFCバランスおよび摂取カロリー	生活		
清掃		清掃内容	玄関前で掃き掃除を行った	生活		
休み時間		交流	教室でAさん、Bさんと会話をした 体育館でドッジボールを行った 校庭で鬼ごっこを行った 図書館で本を読んだ 教室で寝ていた	生活		
終礼		連絡事項	明日は開校記念日で休日となる 来月から家庭訪問が始まるため、希望日時アンケートを入力しておくように	生活		

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体「生活」カテゴリ②

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
クラブ活動		活動内容	卓球クラブで練習した	生活		
下校		出発時刻	YYYYMMDDmmssに出発	生活		
		登校手段	徒歩、バス、電車	生活		
		位置情報		生活		
		登校時刻	YYYYMMDDmmssに投稿	生活		
		学内活動における大会	野球部の地区大会に参加し、戦績は○○だった 日本数学オリンピックで本戦に出場し、戦績は●●だった 百人一首大会 合唱コンクール ロボットコンテスト スピーチコンテスト	生活	○	
放課後・休日 その他		学外活動における大会	フィギュアスケートの大会に出場し、戦績は●●だった	生活		
		交流	Aさん、Bさんと公園でキックベースを行った	生活		
		ゲーム	自宅で2時間ゲームを行った	生活		
		通院	歯医者で虫歯を治療してもらった 整骨院で整体を行った	生活	○	
		ワクチン接種	インフルエンザワクチンの接種を行った	生活	○	
		ボランティア活動	●●公園でゴミ拾いを行った	生活		
		講演会	市民体育館で○○さんの講演会に参加した	生活		
		海外研修	イギリスでの海外研修に参加した	生活		
		ホームステイ	オーストラリアでのホームステイに参加した	生活		
		入学		生活		
		休学		生活		
		退学		生活		
		転校		生活		
	夕食		献立	具体的なメニュー	生活	
		栄養価	PFCバランスおよび摂取カロリー	生活		
就寝		就寝時刻	YYYYMMDDmmssに就寝	生活		

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体「生活」カテゴリ③

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
学校行事		社会科見学	社会科見学として○○食品の△△工場を見学した 見学レポートとして【】を提出した	生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		職場体験	職場体験として○○書店に伺った 体験レポートとして【】を提出した	生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		運動会	運動会に参加した 参加種目として、AとBとCに参加した	生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		文化祭	文化祭に参加した クラスの出し物として、Aに参加した	生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		式典	入学式、終業式、卒業式などに参加した	生活		
		生徒総会		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		生徒会選挙		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		防災訓練		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		遠足		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		薬物乱用防止教室		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		宿泊学習		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか
		修学旅行		生活		学習の一環と見るのか、生活活動とするのか

「活動情報」標準化の整理状況について

「ジャーニーマップ」より「活動」を整理し、「活動情報」としてカテゴリ化する。
 児童生徒主体「学習」カテゴリ①

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
授業	デジタル教科書の 学習履歴	閲覧日時	YYYYMMDDhhmmssに教科書ID○○の閲覧を開始した	学習		
		閲覧終了日時	YYYYMMDDhhmmssに教科書ID○○の閲覧を終了した	学習		
		閲覧回数	累計で182回閲覧を行った	学習		
		ページめくり回数	累計で48回ページをめくった	学習		
		ページ移動	p17からp28に移動した	学習		
		書籍切り替え	教科書ID○○から教科書ID△△に切り替えた	学習		
		ひらがな漢字表示	表示を漢字表示からひらがな表示に切り替えた	学習		
		クリック	p17のコンテンツID○○をクリックし、拡大表示した	学習		
		拡大表示回数	コンテンツID○○を累計で24回拡大表示した	学習		
		拡大表示時間	コンテンツID○○を累計で○○分△△秒拡大表示した	学習		
		解答	教科書ID○○の問1に△△と解答した 解答時間は5分であった 正否は正解だった	学習		
		テキストボックス	p17の座標 (x,y) にテキストボックスを挿入し、「テストに出る」と文字を黒で記入した	学習		
		線	p17の座標 (x,y) に黒の線を2cm引いた	学習		
		図形	p17の座標 (x,y) に黒の四角形を△△の大きさで挿入した	学習		
		マーカー	p17の座標 (x,y) に黄色のマーカーを2cm引いた	学習		
		スタンプ	p17の座標 (x,y) に猫のスタンプを挿入した	学習		
		リンク挿入	p17の座標 (x,y) に「https:~」のリンクを挿入した	学習		
		付箋	p17の座標 (x,y) に「https:~」のリンクを挿入した	学習		
		消しゴム	「」の範囲で消しゴムを使用した	学習		
		保存	学習履歴を保存した	学習		
		出力	学習履歴を出力した	学習		
		読込	学習履歴を読込した	学習		
		ヘルプ	ヘルプページを参照した	学習		
		ズーム	p17の座標 (x,y) を起点にズームイン（ズームアウト）を130%（50%）行った	学習		
音声（アニメーション・動画）の再生	p17の音声（動画）番号1を再生速度1倍で再生した 再生を○○秒時点で一時停止した	学習				
スクリーンショット	スクリーンショットを行い、フォルダ○○に△△.jpegを保存した	学習				

「活動情報」標準化の整理状況について

「ジャーニーマップ」より「活動」を整理し、「活動情報」としてカテゴリ化する。
 児童生徒主体「学習」カテゴリ②

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考	
授業	学習eポータルの学習履歴	ログイン日時	YYYYMMDDhhmmssに学習eポータルにログインした	学習			
		ログイン回数	学習eポータルに累計〇〇回ログインした	学習			
		コンテンツ別利用日時	YYYYMMDDhhmmssに学習eポータル内で〇〇の利用を開始/終了した	学習			
		コンテンツ別アクセス回数	学習eポータル内で〇〇に累計▲回アクセスした	学習			
		コンテンツ別学習時間	学習eポータル内で〇〇に累計▲時間利用した	学習			
	MEXCBTの学習履歴	コンテンツ別利用日時			学習		
		コンテンツ別アクセス回数			学習		
		コンテンツ別学習時間			学習		
		解答			学習		
		解答時間			学習		
		正答率			学習		
		取り組み回数			学習		
		解き直し回数			学習		
	成績			学習	○		
	タブレットの学習履歴	端末起動時間	端末の電源のオン/オフ時間		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		スクリーンタイム	各アプリケーションの利用時間と割合を参照可能に		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		Webアクセスログ	WebブラウザでいつどのURLにアクセスしたのか		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		Webキーワードログ	Webブラウザでいつどんな検索ワードで検索を行ったのか		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		チャット	先生に算数の掛け算でわからない部分を質問した 友達に算数の掛け算でわからない部分を質問した		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る 内容が雑談であれば生活活動になり得る
		メール	技術の授業でレポート完了のメールを作成し、教員に送信した		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る 内容が雑談であれば生活活動になり得る
		Web会議	音楽発表会のリコーダー発表の音合わせをWeb会議で行った		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		アンケート	授業満足度アンケートに回答した		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る
		スクリーンショット			学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体「学習」カテゴリ③

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
授業	一般的な 学習履歴	欠課	出席、欠課	学習	○	学校の出欠と授業の出欠をどう切り分けて考えるか？
		小テスト		学習	○	
		定期テスト		学習	○	
		学習姿勢	積極的に参加しようとする姿勢があった 終始集中していない様子であった	学習		
		挙手		学習		
		発表		学習		
		質問		学習		
		会話		学習		
		グループワーク	Aさん、Bさんとグループワークを行った	学習		
		計画	総合の授業にて、教室で探究活動の計画を行った	学習		
		資料調査	総合の授業にて、図書室で探究活動の調査を行った	学習		
		資料作成	総合の授業にて、教室で探究活動発表資料の作成を行った	学習		
		資料発表（プレゼンテーション）	総合の授業にて、教室で探究活動の発表を行った	学習		
		実験	理科の授業にて、実験室でスチールウールの燃焼実験を行った	学習		
		観察	理科の授業にて、実験室でアサガオの観察を行った	学習		
		パソコン	技術の授業にて、パソコン室でワープロソフト（Word）を使ってレポートを書いた 技術の授業にて、パソコン室で表計算ソフト（Excel）を使って家計簿をつけた 技術の授業にて、パソコン室でペイントソフトを使って作品を作った 技術の授業にて、パソコン室でプログラムを組んだ	学習		
		運動	体育の授業にて、運動場で100m走を行った	学習		
		図画工作	図工の授業にて、図工室で彫刻刀を使って版画を制作した 技術の授業にて、図工室でのこぎりを使って板を切断した	学習		
		歌唱	音楽の授業にて、音楽室で「」の歌唱を行った	学習		
		演奏	音楽の授業にて、音楽室で「」のピアノ演奏を行った	学習		
裁縫	家庭科の授業にて、家庭科室でミシンを使用してエプロンを制作した	学習				
調理	家庭科の授業にて、家庭科室で調理実習として肉じゃがをつくった	学習				

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体「学習」カテゴリ④

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考	
授業	バイタル・メンタルの学習履歴	精神状態		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
		発汗		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
		脈拍		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
		脳波		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
		視線		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
		顔色		学習		場面が授業外であれば生活活動になり得る	
	学習成果物	レポート			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		絵画			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		彫刻			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		裁縫			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		動画	音楽の演奏、体育のダンス、調理実習の様子等		学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		発表スライド			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
		ソースコード			学習		趣味か学習かで生活活動になり得る？
休み時間	学習履歴	授業の学習履歴参照		学習			
	質問	児童Aが児童Bに数学の問題について質問した		学習		「交流」として生活活動に分類するべきかもしれない	
放課後・休日 その他	学習履歴			学習			
	図書館	図書館で○○を借りた		学習			
	読書	自宅で○○を読んだ		学習		どこまでを学習活動の読書と定義するのか	
	学習塾	塾で授業を受けた		学習			
	習い事	習字を習った／茶道を習った／ピアノを習った／スイミングに行った 空手を習った／料理教室に参加した／パソコンを習った		学習		どこまでを学習活動の習い事と定義するのか	
	資格・検定	英語検定3級を受検し、得点は●●で、合格だった 漢字検定2級を受検し、得点は●●で、不合格だった 数学検定／TOEIC／ワープロ検定／剣道初段試験		学習	○		
	模擬試験	●●模試を受け、成績は～～だった		学習	○		
通信簿の成績			学習	○			

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体「生活」「学習」以外のカテゴリ

活動場面	データ大項目	データ小項目	データのイメージ	分類	活動状態	備考
休み時間		教える	児童Bが児童Aに「絶対値」の考え方について教えた	指導		学習活動や生活活動かもしれない
生徒会		活動内容	放送委員会で昼食中にかける音楽について検討した	運営		
委員会		活動内容	生徒会室で資料整理を行った	運営		
コミュニティ スクール		活動内容	学校運営協議会に参加した	運営		

「活動情報」標準化の整理状況について

児童生徒主体の「活動情報」について、下記を整理・確認した。

1. 従来の分類に含まれる「生活活動」「学習活動」に大半が含まれる。
2. 中には「生活活動」「学習活動」をまたぐもの、あるいは含まれないものも見受けられる。
3. 「～する／した」といった表現で記録されるものだけでなく、活動時の「状況」及び活動後の「結果」として記録されるものもある。

例) 健康診断

→「健康診断を受けた」という記録だけでなく、健康診断結果としてまとまった記録となる。

※「身長」「体重」「視力」「聴力」等は受けた時点の数値として記録される。

※「誰がいつ受けたか」という形で整理されるひとまとまりのデータとなる。

→こうした例は他にも「体力テスト」「学習成績」等が考えられる。

※今後も様々に増えていくことが想定される。

「活動情報」標準化の整理状況について

教職員の活動については「公立小学校・中学校等教員勤務実態調査」等も参照し整理する。
教職員業務分類①

児童生徒の指導にかかわる業務	a	朝の業務	朝打合せ、朝学習・朝読書の指導、朝の会、朝礼、出欠確認など(朝学習・朝読書のうち教育課程の一環として行うものは、b授業に含める)
	b1	授業(主担当)	主担当として行う授業、試験監督など
	b2	授業(補助)	チーム・ティーチングの補助的役割を担う授業
	c	授業準備	指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せ、総合的な学習の時間・体験学習の準備など
	d	学習指導	正規の授業時間以外に行われる学習指導(補習指導、個別指導など)、質問への対応、水泳指導、宿題への対応など
	e	成績処理	成績処理にかかわる事務、試験問題作成、採点、評価、提出物の確認、コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など
	f	生徒指導(集団)	正規の授業時間以外に行われる次のような指導:給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導(児童生徒とのふれ合いの時間)、健康・保健指導(健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む)、生活指導、全校集会、避難訓練など
	g	生徒指導(個別)	個別の面談、進路指導・相談、生活相談、カウンセリング、課題を抱えた児童生徒の支援など
	h	部活動・クラブ活動	授業に含まれないクラブ活動・部活動の指導、対外試合引率(引率の移動時間を含む)など
	i	児童会・生徒会指導	児童会・生徒会指導、委員会活動の指導など
	j	学校行事	修学旅行、遠足、体育祭、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など
k	学年・学級経営	学級活動(学活・ホームルーム)、連絡帳の記入、学年・学級通信作成、名簿作成、掲示物作成、動植物の世話、教室環境整理、備品整理など	

「活動情報」標準化の整理状況について

教職員業務分類②

学校の運営にかかわる業務	l	学校経営	校務分掌にかかわる業務、部下職員・初任者・教育実習生などの指導・面談、安全点検・校内巡視、機器点検、点検立会い、校舎環境整理、日直など
	m1	職員会議・学年会などの会議	職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会など校内の会議
	m2	個別の打ち合わせ	生徒指導等に関する校内の個別の打合せ・情報交換など
	n1	事務（調査への回答）	国、教育委員会等からの調査・統計への回答など（※今回の調査の回答時間はn3に含めている）
	n2	事務（学納金関連）	給食費や部活動費等に関する処理や徴収などの事務
	n3	事務（その他）	業務日誌作成、資料・文書（校長・教育委員会等への報告書、学校運営にかかわる書類、予算・費用処理にかかわる書類など）の作成など上記n1、n2以外の事務（※n3には、今回の調査の回答時間（小学校64分、中学校66分）が含まれる）
外部対応	o	校内研修	校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など
	p	保護者・PTA対応	学級懇談会、保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者対応、家庭訪問、PTA関連活動、ボランティア対応など
	q	地域対応	町内会・地域住民への対応・会議、地域安全活動（巡回・見回りなど）、地域への協力活動、地域行事への協力など
校外	r	行政・関係団体対応	教育委員会関係者など行政・関係団体、保護者・地域住民以外の学校関係者、来校者（業者、校医など）の対応など
	s	校務としての研修	初任者研修、校務としての研修、出張を伴う研修など（免許更新講習は含めない）
その他	t	会議・打合せ（校外）	校外での会議・打合せ、出張を伴う会議など
	u	その他の校務	上記に分類できないその他の校務、勤務時間内に生じた移動時間など
	v	休憩	校務と関係のない雑談、休憩など

「活動情報」標準化の整理状況について

教職員主体の「活動情報」について、下記を整理・確認した。

1. 従来の分類に含まれる「指導活動」に含まれるものと含まれないものがあり、含まれないものは「学校の運営にかかわる活動」という大きな整理が可能である。
2. 「指導活動」も含め、「生活活動」「学習活動」も教職員主体のものが考えられる。
(同様に「指導活動」「運営にかかわる活動」も児童生徒主体のものが考えられる)
3. 「～する／した」といった表現で記録されるものだけでなく、活動時の「状況」及び活動後の「結果」として記録されるものもある。
(詳細については児童生徒主体の場合と同様)

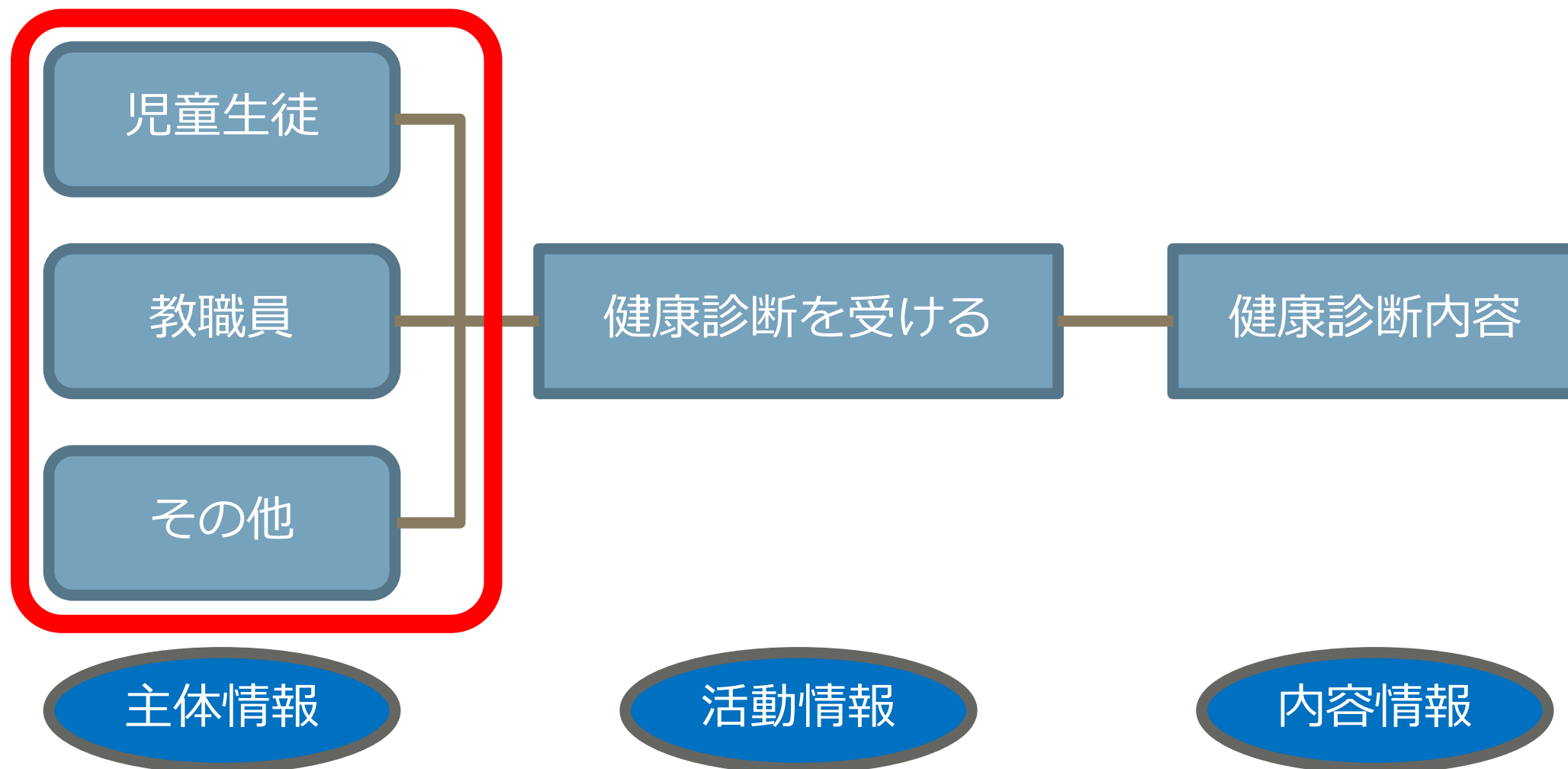
「活動情報」標準化の整理状況について

「活動情報」標準化に向けて、下記を整理・確認した。

1. 「活動」とは特定の主体に紐づけられるものではなく、汎用性のあるものである。
2. 「活動」には「行動」「状態」という2区分に整理される。
3. 「行動」はさらに「生活」「学習」「指導」「運営」という4区分に整理される。
4. 「状態」は、カテゴリごとに多種のデータセットとして整理される。

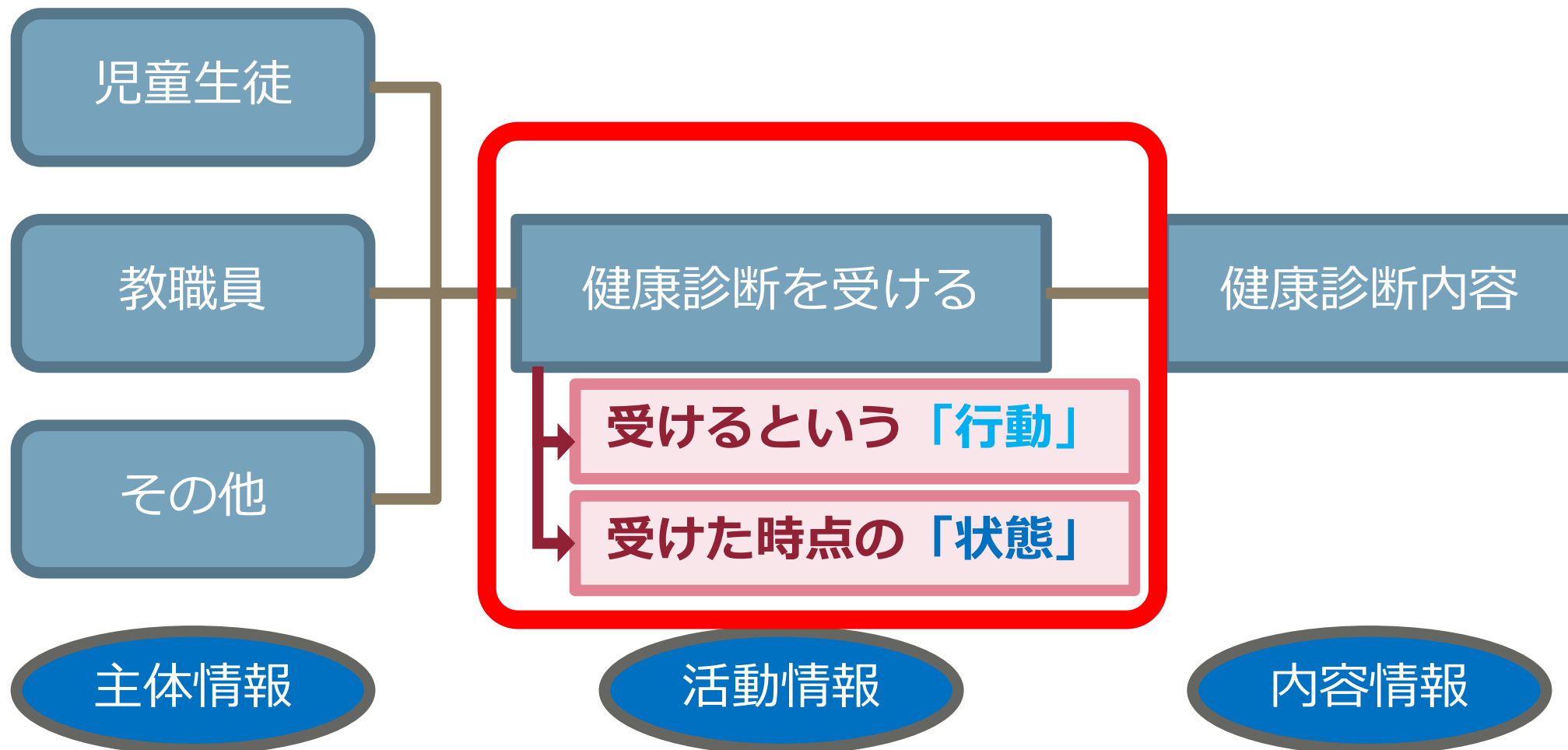
「活動情報」標準化の整理状況について

1. 「活動」とは特定の主体に紐づけられるものではなく、汎用性のあるものである。



「活動情報」標準化の整理状況について

2. 「活動」には「行動」「状態」という2区分に整理される。



「活動情報」標準化の整理状況について

3. 「行動」はさらに「生活」「学習」「指導」「運営」という4区分に整理される。

活動情報 (行動)	A. 生活	生活に関する行動の記録 学校の出欠、健康状況、保健室利用等
	B. 学習	学習に関する行動の記録 授業時の記録、受験時の記録等
	C. 指導	指導に関する行動の記録 授業中の指導、生徒指導、成績処理等
	D. 運営	運営に関する行動の記録 学校経営、校内研修、委員会活動等

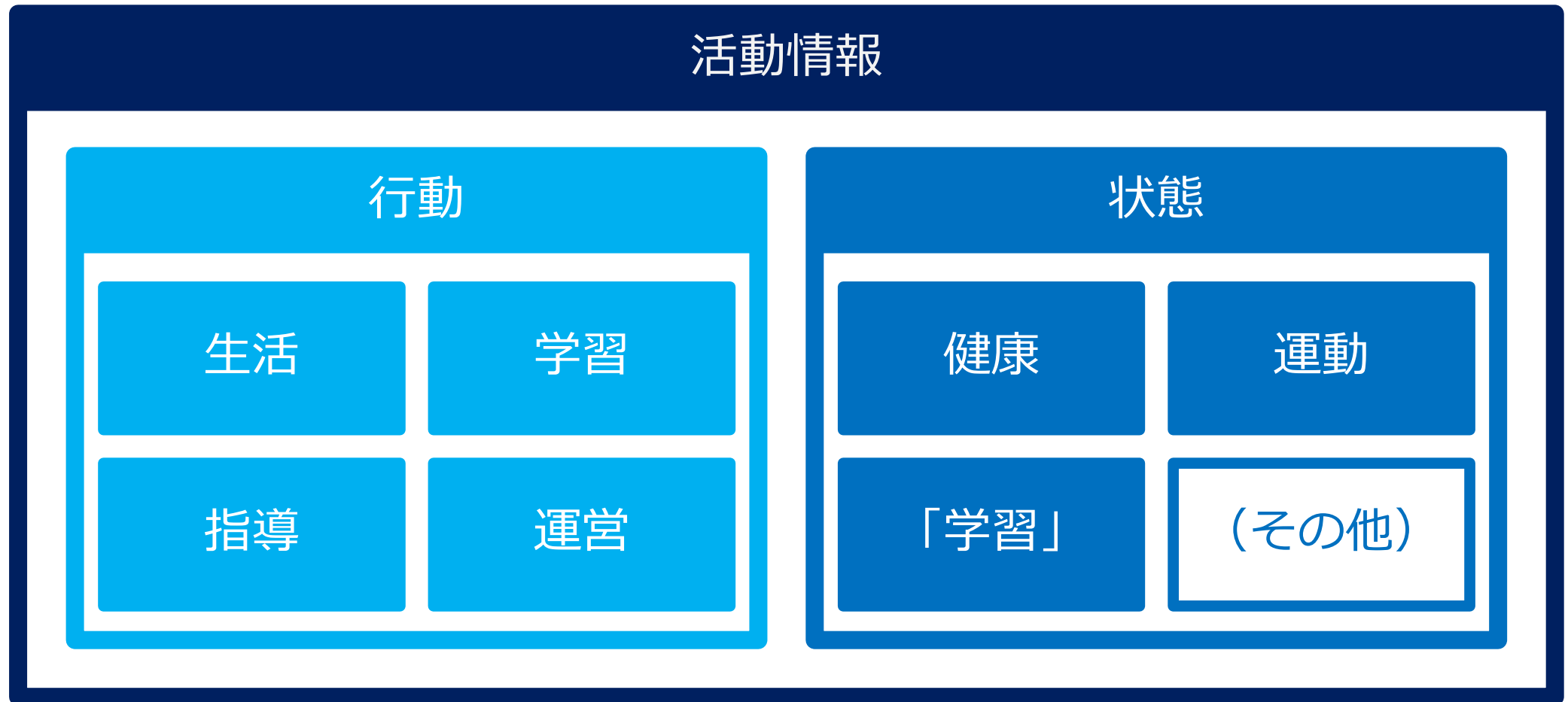
「活動情報」標準化の整理状況について

4. 「状態」は、カテゴリごとに多種のデータセットとして整理される。
現時点で、ジャーニーマップから想定される「状態」のカテゴリライズを行った。

活動情報 (状態)	健康	例) 健康診断データセット 体格、視力、聴力、耳鼻咽喉頭、...
	運動	例) 新体カテストデータセット 握力、上体起こし、20mシャトルラン、...
	「学習」	例) 定期テストデータセット 例) 通知表データセット
	(その他)	※今後、教育データの収集と利活用が進む中で、 新たなデータセットを策定、追加していく

「活動情報」標準化の整理状況について

「活動情報」全体のカテゴリマップは以下のように表される。



「活動情報」標準化の整理状況について

「活動情報」及び「内容情報」標準化に向けて、今後の論点は下記のように整理される。

1. 「活動情報」のうち、「行動」「状態」カテゴリ及び各下位カテゴリの妥当性を検討
2. 標準化優先度の高い「活動情報」の標準化を進める
3. 「内容情報」を「活動情報の対象となる内容」として整理し、標準化優先度の高いものから整理する

本日の経過報告

1. 「活動情報」標準化の整理状況について
2. 「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について
(参考) 「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について

2021年12月公表「文部科学省 教育データ標準（第2版）」について、下記作業を行う。

1. 「学校設置者」「教育委員会」情報定義
…第2版公表時は「教育委員会コード」未確定のため「学校設置者情報」も未定義だったが、2022年3月に「教育委員会コード」が公表されたため、「学校設置者」を別定義とする。
2. デジタル庁「政府相互運用性フレームワーク」（GIF）との整合性確認
…2022年3月に公表されたGIF「コアデータモデル」に「教育データ標準」と同義の内容があり、「項目名」「項目名（英語）」との齟齬があるものを調査し、そろえていく。
3. 「文部科学省学校コード」更新作業
4. 「文字セット」に関する調査研究

「主体情報」(教育データ標準 第2版)の整理状況について

1. 「学校設置者」「教育委員会」情報定義

- ・第2版公表時は「教育委員会コード」未確定 →2022年3月公表。
- ・第2版では「主体情報(学校)」内に定義されていた「学校設置者」を切り出し、「学校設置者」「教育委員会」として別定義し、法人番号・教育委員会コードで連携する。

データ項目一覧表		ドメイン名 主体情報(学校)	
データ項目名称	標準化定義名		項目説明
2.25	電話番号	SchoolPhone	
2.26	Email	SchoolEmailAddress	
2.26.1			メールアドレス
2.27	設置者情報	Owner	
2.27.1	設置者名	corporationName	
2.27.2	教育委員会名	BoardEducationName	
2.27.3	所在地	OwnerAddress	
2.27.3.1	都道府県コード	ownerPrefCode	JAX 0401で定義されてい
2.27.3.2	全国地方公共団体コード	ownerCityCode	都道府県が作成・公表している「
2.27.3.3	住所	ownerFullAddress	都道府県+市区町村+町域(郵便番号等は含まない)

データ項目一覧表		ドメイン名 主体情報(学校)	
データ項目名称	標準化定義名		項目説明
2.25.6	連絡先メールアドレス	ContactPointEmailAddress	連絡先メールアドレス
2.25.7	連絡先FormURL	ContactPointFormURL	連絡先がWebFo
2.26	Email	SchoolEmailAddress	
2.27	設置者情報	OWNER_INFORMATION	
2.27-1	設置者名	corporationName	
2.27-2	教育委員会名	BoardEducationName	
2.27-3	所在地	OwnerAddress	
2.27-4	電話番号	OwnerPhone	
2.27-5		OwnerEmailAddress	
2.27.6	法人番号	LegalEntityNumber	「学校設置者」の
2.27.7	教育委員会コード	BoardOfEducationId	「教育委員会」の
2.28		CLASS_CODE	

学校情報に直接定義するのではなく、法人番号、教育委員会コードのID連携でデータを参照するように検討中。

「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について

2. デジタル庁「政府相互運用性フレームワーク」（GIF）※1との整合性確認

- ・コアデータモデルに定義されている項目名と同義の内容を教育データ標準で使用している場合、項目名をそろえる。
- ・同じくコアデータモデル「項目名（英語）」と教育データ標準「標準化定義名」をそろえる。

The image displays three spreadsheets side-by-side, comparing data item names and standardized definitions between the Education Data Standard (left and right) and the GIF framework (middle).

Left Spreadsheet (Education Data Standard): Shows a list of data items (e.g., 児童生徒, 基本情報, 児童生徒識別子, 在留カード番号, 名前) and their corresponding standardized definitions (e.g., StudentInfo, Identity, IdentityId, residenceCard, Name).

Middle Spreadsheet (GIF): Shows a list of data items (e.g., ID群, 氏名, 氏名(カナ), 氏名(カナ), 氏名(カナ), 氏(カナ), 氏(カナ), 氏名(英字), 氏名(英字), 氏名(英字), ミドルネームなど, ミドルネームなど(カナ), ミドルネームなど(英字), 戸籍氏名, 国籍, 出生国, 性別, 生年月日, 死亡年月日) and their corresponding English item names (e.g., IdentificationGroup, FamilyName, GivenName, FamilyNameKana, GivenNameKana, FamilyNameEN, GivenNameEN, FullName, FullNameKana, MiddleName, MiddleNameKana, MiddleNameEN, FamilyRegisterName, Nationality, CountryOfBirth, Sex, DateOfBirth, DateOfDeath).

Right Spreadsheet (Education Data Standard): Shows a list of data items (e.g., 児童生徒, 基本情報, 児童生徒識別子, 在留カード番号, 名前, 氏名, 氏名(カナ), 氏, 名, ミドルネームなど, 戸籍氏名, 戸籍氏, 戸籍名, 氏(カナ), 名(カナ), ミドルネームなど(カナ), 氏(英字), 名(英字), ミドルネームなど(英字)) and their corresponding standardized definitions (e.g., STUDENT_INFORMATION, IDENTITY, Identification, ResidenceCard, NAME, FullName, FullNameKana, FamilyName, GivenName, MiddleName, FamilyRegisterName, RegisteredFamilyName, RegisteredGivenName, FamilyNameKana, GivenNameKana, MiddleNameKana, FamilyNameEN, GivenNameEN, MiddleNameEN, CONTACT_INFORMATION).

Annotations:

- A red box highlights the data item names in the left and right spreadsheets, with an arrow pointing to the text: **データ項目名称を GIF の項目名に合わせる** (Align data item names with GIF item names).
- A blue box highlights the standardized definitions in the left and right spreadsheets, with an arrow pointing to the text: **標準化定義名のネーミングルールを GIF に合わせる** (Align naming rules for standardized definitions with GIF).

※1 https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/4e06cf86-4403-47a8-bd67-52f8ea5ec66b/49431700/GIF-1.3.zip 36

「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について

3. 「文部科学省学校コード」更新作業

- ・令和4年度確定版更新作業
→作業中、2022年12月公表予定
- ・令和5年度暫定版作成作業
→令和4年度確定版更新作業完了後、順次作業開始予定
- ・更新作業の効率化
→データマージの自動化を進めるなど作業効率の向上を図る

「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について

3. 「文字セット」に関する調査研究

- ・デジタル庁「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書【第1.0版】」※1
→「戸籍・住記等システム以外の標準準拠システムの氏名等については、保持するデータの文字セットはJIS X 0213:2012とする」（一部省略）
- ・総務省「住民記録システム標準仕様書【第3.0版】」※2
→「文字要件については、「データ要件・連携要件標準仕様書」の規定に準ずる」
- ・「教育データ」においても文字セットは「JIS X 0213:2012」を標準とする。

※1 https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/c58162cb-92e5-4a43-9ad5-095b7c45100c/dcaad375/20220831_local_governments_02.pdf

※2 https://www.soumu.go.jp/main_content/000833103.pdf

「教育データ標準（第3版）」公開スケジュール

2022年		2023年		
11月	12月	1月	2月	3月
	<ul style="list-style-type: none">● 教育データの利活用に関する有識者会議（第14回）● 教育データ標準に関する連絡協議会（第2回）	<ul style="list-style-type: none">● 教育データの利活用に関する有識者会議（第15回）● 教育データ標準に関する連絡協議会（第3回）		<ul style="list-style-type: none">● 教育データ標準（第3版）公表
				<ul style="list-style-type: none">● 教育データ標準（第3版追補版）公表

本日の経過報告

1. 「活動情報」標準化の整理状況について
 2. 「主体情報」（教育データ標準 第2版）の整理状況について
- （参考）「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

教育データ標準化を進めるにあたって、研究者・事業者・学校関係者13名より成る協議会を開催。

第1回：2022年8月22日（月）開催

- ・「教育データ標準」について全分野的に幅広いご意見をいただき、課題を整理

第2回：2022年11月22日（火）開催予定

- ・「活動情報」標準化に向けたカテゴライズの妥当性についてご意見をいただく
- ・「活動情報」標準化に向けた優先順位についてご意見をいただく

第3回：2023年1月開催予定

（以下は現在予定している議題）

- ・次年度以降の教育データ標準化に向けて課題を整理
- ・教育データ標準の普及活用促進策について協議

「教育データ標準に関する連絡協議会」開催について

委員一覧（◎：座長）

- 井上 由紀夫 株式会社内田洋行パブリックソリューション開発部長
- 緒方 広明 京都大学学術情報メディアセンター教授
- 清遠 和弘 東京書籍株式会社教育文化局教育事業本部ICT制作部第三チームマネージャー
- 後藤 匠 株式会社Libry代表取締役CEO
- 清水 智則 桑名市教育委員会学校支援課教育指導係指導主事
- 田中 恵子 京都情報大学院大学東京サテライト助教
- 谷 正友 一般社団法人教育ICT政策支援機構代表理事
- 田村 恭久◎ 上智大学理工学部情報理工学科教授
- 原 秀樹 姫路市政策局デジタル情報室主幹
- 林 向達 徳島文理大学人間生活学部児童学科准教授
- 藤村 裕一 鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授
- 横濱 友一 学校法人聖徳学園最高情報セキュリティ責任者
- 若山 大輔 NHK第1制作センター〈教育・次世代〉チーフ・プロデューサー